

平成28年12月期 決算短信（非連結）

平成29年2月28日

会社名 株式会社サンマエデュケーション 本社所在都道府県 京都府
 代表者 役職名 代表取締役 氏名 田中 健一
 問い合わせ先責任者 役職名 取締役 氏名 城 健太 TEL (075) 982-4222
 決算取締役会開催日 平成29年2月28日

1. 平成28年12月期の業績（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(注) 1. 当社は会計監査を受けていないため、本決算短信の数値は未監査です。そのため、会計監査を受けた場合に、数値を修正する必要がある可能性があります。

(1) 経営成績

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|---------|---------|----------|---------|-----|---------|-----|
| | 千円 | % | 千円 | % | 千円 | % |
| 27年12月期 | 588,120 | (4.5) | △22,041 | (-) | △13,930 | (-) |
| 28年12月期 | 696,582 | (18.4) | △12,898 | (-) | 448 | (-) |

| | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 経常利益率 |
|---------|-------------|----------------|---------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 千円 % | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 27年12月期 | △14,089 (-) | △4,662 18 | — | △58.5 | △31.1 | △2.4 |
| 28年12月期 | 1,685 (-) | 556 68 | — | 9.0 | 1.0 | 0.1 |

(注) ①期中平均株式数 27年12月期 3,022株 28年12月期 3,022株
 ②会計処理の方法の変更 有
 ③売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率
 ④潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------|--------|--------|--------|----------|
| | 千円 | 千円 | % | 円 銭 |
| 27年12月期 | 42,669 | 17,049 | 40.0 | 5,641 66 |
| 28年12月期 | 47,271 | 18,737 | 39.6 | 6,200 19 |

(注) 期末発行済株式数 26年12月期 3,022株 28年12月期 3,022株

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|---------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 27年12月期 | △816 | △5,250 | 8,930 | 11,752 |
| 28年12月期 | 1,211 | 624 | △1,797 | 11,791 |

2. 28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----|---------|--------|-------|
| | 千円 | 千円 | 千円 |
| 通 期 | 800,000 | 10,000 | 9,500 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3,143円61銭

3. 配当状況

| ・現金配当 | 1株当たり配当金 (円) | | | | | | 配当金総額 (千円) | 配当性向 (%) | 純資産 配当率(%) |
|-----------------|--------------|------|------|----|-----|----|---------------|-------------|---------------|
| | 第4半期 | 中間期末 | 第3半期 | 期末 | その他 | 年間 | | | |
| 26年12月期 | — | — | — | 0 | — | 0 | — | — | — |
| 27年12月期 | — | — | — | 0 | — | 0 | — | — | — |
| 28年12月期 (予想) | — | — | — | 0 | — | 0 | | | |

4. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

(1) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、公正かつ効率的な経営に取り組むにあたり、コーポレート・ガバナンスが重要な課題であると認識しております。そのため、経営の意思決定の内容及び過程を明確にし、利害関係者の意思や利益を適切に反映していくように努めております。

(2) コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況

当社の取締役会は、平成27年12月末現在3名で構成され、会社法に定められた取締役会のほか、必要に応じて臨時取締役会を開催し、法令で定められた事項や経営に関する重要事項を決定するとともに、業務執行の状況を逐次監督しております。

また、継続ディスクロージャサポートについては、証券会社の指導を受けながら、経営情報の迅速な開示を目的として、株主及び投資家に対して決算データ等の情報開示に努めております。

5. 反社会的勢力との関係排除への仕組みとその運用状況

(1) 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方

当社は、市民生活の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会生活の発展を妨げる反社会勢力に対しては、毅然とした態度で組織的に対応しております。

(2) 反社会的勢力排除に向けた整備状況

① 対応部署の設置

管理グループを対応部署とし、不当要求などの事案ごとに関係部門と協議し、対応します。

② 反社会勢力に関する情報の収集管理

反社会勢力に関する情報を収集し、一元管理するとともに、反社会勢力に該当するかの確認を行っております。